

## 京成電鉄 3100 形直流電車



写真 1 外観

### 要旨

京成電鉄株式会社では、京成グループ標準車両として、新京成電鉄株式会社との共同で設計した新形式車両 3100 形を約 16 年ぶりに導入した。当社の通勤車両の主力である 3000 形は、2003 年から導入し、京成本線の輸送を担ってきた。さらに、2010 年に開業した成田スカイアクセス用の車両として、3000 形のデザイン及び一部機器を変更した 3050 形(3000 形 7 次車)を導入し、空港アクセス輸送を支えてきた。

近年、訪日外国人が大幅に増えるなど、お客様のニーズが多様化する一方で、省エネルギー化などの技術も進歩してきている。これら情勢の変化を踏まえ、サービス機器の拡充、更なるバリアフリー対応、省エネルギー化の推進を図り、全てのお客様に快適にご利用いただける標準車両の開発に踏み切った。3100 形は、“受け継ぐ伝統と新たな価値の創造”をコンセプトに、質実さ、実用本位という当社の通勤車両の基本思想を大切にしつつ、より便利で快適な移動空間をご提供するために、当社初となるデザイン・設備を採用した。